

# くらしのすまいりんぐ

地球と人に優しい家づくり・くらしづくりの情報広場

2020年5月1日発行  
発行責任者：猪野工務店  
〒781-8008  
高知市潮新町1丁目14-9

## 今月の話

1. 今月の話題 ～愛犬と暮らす①人間と犬の歴史～
2. 建築知識 ～家庭で新型コロナと闘う～
3. 旬を食べる ～そらまめ～
4. 時事ネタ ～進む禁煙～
5. 保険の話 ～保険会社の選び方②～
6. 辛口コラム ～コロナには石鯨がいちばん～



新型コロナウイルスでお亡くなりになられた方にご冥福をお祈り申し上げます。また、現在闘病中の方、経済的、精神的にダメージを受けている方が、一刻も早く回復に向かうことをお祈り申し上げます。

## 今月の話題 ～愛犬と暮らす ①人間と犬の歴史～

国内に 890 万頭いると言われる犬。近年飼育頭数は微減傾向にあるものの、根強い人気があり、なかには家族の一員として暮らす愛犬もいるほど。今回から、愛犬と暮らすことをテーマにお話ししていきます。

### ◆犬の起源

人間と犬の関わりは約 3 万年前に遡ります。集落近くで、人の食べ残しを求めて住み着くようになった犬の祖先は、他の肉食動物の集落への接近を吠えて人に知らせたことで、共存関係が始まったと考えられています。犬の起源については、ヨーロッパから中東とする説と、中国を含む東アジア南部とする説がありますが、世界各地の犬の遺伝子解析を行った結果、東アジア南部説が有力なようです。ただ、どうやって世界中に犬が広まったかははっきりしていません。



紀元前 5～8000 年前に描かれたとされる  
サウジアラビア シュウェイミス の岩絵  
狩りを手伝う犬  
NATIONAL GEOGRAPHIC 2017/11/21WEB 版より

### ◆品種改良が行われていった犬

人間と犬の共存の過程で、

・暗闇でも見える目・鋭い嗅覚・強靱なスタミナ・速い脚 といった犬の特殊な能力と、足が長い短い、大きい小さい、毛が長い短いなどの特徴を交配管理し、より個性を強めた品種が作出されました。そして狩猟の手伝い、家畜の誘導や保護、人間の救助など様々な形で共存が定着しています。

しかし愛玩犬であるチワワからのセントバーナードのような大型犬に至るまで、獰猛なオオカミやジャッカル仲間であることには変わりはありません。野生の部分をしつけることは今も昔も必要なことなのです。

今回は日本の犬の歴史についてお話しします。



## 建築知識 ～家庭で新型コロナと闘う～

新型コロナウイルス（COVID19）の拡大防止のために「3つの密」を避ける必要性が強調されています。気密性の高い空間、密集、密接です。一方で外出もできるだけ避けようというのですが、では家に留まったとしてそこは「気密的空間」ではないのでしょうか。

これには住宅の「換気」が大切な役割を果たします。2003年の建築基準法改正で、全ての住宅に24時間運転の換気装置の装備が義務付けられました。以前も警告したように、安価でいい加減な換気装置が流布したため、換気装置のスイッチが切られたり、外気を取り込む給気口が塞がれていたりする例が大変多いのです。そのため本来の「一日24時間、家の中の空気を一時間当たり半分づつ入れ替える」換気が法の改正までしたのに実行されていない例が多いのです。

皆様の家は大丈夫でしょうか？2003年以前に建てられた家には、ほとんどの場合換気装置が

ないため、意識して窓を開け家内の空気を入れ替えが必要です。うちは浴室換気扇を運転しているから大丈夫、というのはダメ。換気扇が動いていても、外気を取り込む適切な給気口がないからです。もう一つ、換気装置のある人の落とし穴。給気口についているフィルターが埃で詰まって給気できない例も多いので定期的に掃除が必要不可欠。給気口のフィルターで花粉を完全に止めることは困難なので、筆者は点鼻薬の「アレジオン」を使っています。



一般的な住宅の給気口

## 旬を食べる ～そらまめと新じゃがグラタン風～

5月に収穫がピークとなるそらまめ。カリウム、マグネシウム、リン、鉄分などのミネラルを含み、高血圧や骨の形成や神経の興奮をおさえるなどの働きがあります。今回はおなじく旬の新じゃがと合わせた洋風レシピをご紹介します。



### 【作り方】

1. ジャガイモを2mm程度の薄切り、そらまめに包んで強で3分加熱する
2. ソーセージは1cm程度に切り、そらまめは薄皮を向く
3. 耐熱容器にバターを薄くぬり、新じゃが、ソーセージ、そらまめをバランスよく並べ、※をかける
4. シュレッドチーズをふりかけ、トースターで8分程度焼く
5. 最後にパセリをパラパラまく

### 【材料 4人分】

ソーセージ 8本  
新じゃが 小4個(480g)  
そら豆[さやなし] 20個(80g)  
有塩バター 大さじ1  
パセリ[乾燥] 少々  
シュレッドチーズ 100g  
※合わせ調味料  
生クリーム 大さじ4  
牛乳 大さじ4  
塩 小さじ1/2  
こしょう 少々

生クリームがなければ、バターおおさじ1と薄力粉おおさじ1を手早く炒り牛乳おおさじ3をかけ、※のその他の調味料と混ぜればさらに本格的になりますし、パセリがなくてもおいしいです。



## 時事ネタ ~進む禁煙~

改正健康増進法の一環で、4月1日から屋内喫煙は原則禁止になりました。

---

Mさん 4月からお店でタバコ吸えなくなったって知ってました？

Tさん そうそう、あのコメダ珈琲も禁煙店舗がほとんどになったらしいですね。タバコが店で吸えなくなるなんて結構なニュースだと思うけど、完全にコロナの影になっている感じ。

K氏 吸わない僕には禁煙がひろがることは歓迎です。団塊ジュニア世代のぼくらが当時、中学生高校生だったころは、タバコはファッションみたいな感じで吸ってたし、松田聖子の「赤いスイートピー」にも“煙草の匂いのシャツにそっと寄りそうから”なんて歌詞があって、むしろいい感じと考える人も多かったですよ。

Tさん だんなは一度は電子タバコにしていたんだけど、味が合わないらしく、普通のタバコに戻ってます。もちろん、家、車の中は禁煙です。値段も上がってるし、吸える場所が減って禁煙包囲網がせめてくることを実感しているようです。

Mさん オーストラリアでは、子どもが乗っている車でタバコを吸うと児童虐待になるそうだし、国際結核肺疾患連合っていう世界的な機関がもはやタバコの生産販売の停止をうたっているそうです。そう思うと、日本はまだまだ。

K氏 この前居酒屋で「タバコを吸って高額な税金払って国に貢献してるんだから感謝してほしい」って威張っている人を見ましたが、中毒でやめられなくて、肩身が狭いので酒の勢いで言っているんだろうなって感じでした。

Tさん ちょっと苦しい感じのやつですね。

Mさん 国会議員のタバコ族が禁煙の波を遅らせているようなことも言われていますよ。

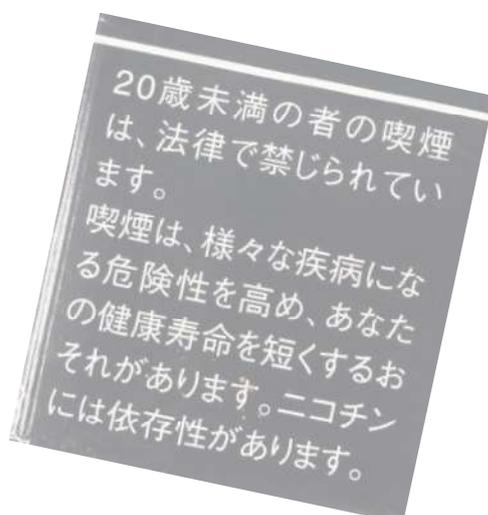
K氏 JT（日本たばこ産業）は今でも優良ホワイト企業と位置づけられているんですけど、筆頭株主が財務大臣となっているから、逆風でも安定基盤があるから強いんだ。

Tさん JTのWEBは葉タバコ農家ががんばってる話とか、イメージづくりすごいですよ。でも、タバコでの健康被害が本人や回りの人に及びのでしたら、縮小は必要な流れです。

Mさん 愛煙家の志村けんさんが新型コロナで亡くなったように、喫煙者が病気に弱いということを考えると、禁煙は待ったなしですね。

Tさん タバコのパッケージに強烈なメッセージが書いてあっても、やめられない人はやめないし、中毒性が強いんでしょう。

Mさん それに、利権がからむと関連業者と国とがワンチームになって既得権益を守るのは勘弁して欲しいです。もっとポジティブなことにワンチームになってほしいものです。



## 住宅の火災・地震保険 保険会社の選び方②

先月号では保険会社の選び方について、支払い余力(ソルベンシー・マージン比率)を気にした方が良いということをお話ししました。

今回は火災保険、地震保険の契約は大きく分けると、保険会社との直接加入する場合と、代理店を通じて加入する場合の2つに分かれます。今回は直接契約についてお話しします。保険会社との直接契約は、以前は保険会社の社員が行うケースがあったのですが、現在はネット・通販型しかありません。ネット・通販型のメリットは、ずばり価格が安い傾向があること。楽天損保、ソニー損保、セコム損保など、異業種から参入してきた損保会社が多かったのですが、三井住友海上やあいおい日生同和損保などの大手も参入しています。



低価格なのは有難いのですが、水害や土砂崩れなどのオプションの要不要の判断を誤ったり、家財にも保険をかけた方が良い場合でもかけなかったりといった判断ミスを犯しやすいのがデメリットです。また、火災などで被害が出た場合、電話やメールなどで説明したり、手続きの書類も自分で作成する手間が必要なのもネックです。

次回は、損害保険の代理店の種類とそのメリットデメリットについてお話しします。

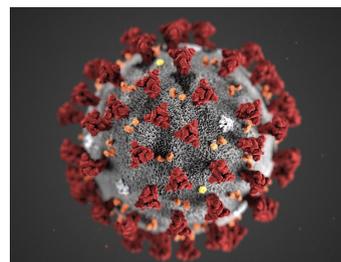
## 辛口コラム ～コロナには石鹸がいちばん～

COVID19（新型コロナウイルス）など大感染になると人々は様々な化学洗剤を買って漁ります。しかし、多くは不要または無効で、最も強力な手段は“石鹸と水”であることは昔から変わらない、とナショナルジオグラフィック誌。手指消毒剤のようなアルコール消毒剤は濃度 70%以上が有効で購入時に濃度を確認することが大切。漂白剤の次亜塩素酸ナトリウムも人気らしいですが、金属を腐食するし、吸いすぎは呼吸器系に有害。ケンブリッジ大学のウィルス学者 G 氏は「ハエを叩くのに棍棒を使うようなもの」と言っているとか。

昨今、下のような COVID19 の姿を見る機会が多いのですが、遺伝情報を包んだ本体とその外周を取り巻く脂質の膜でできています。突起の生えた外側の膜をエンヴェロープと言い、インフルエンザや風疹、エイズなどこの仲間です。コロナは体外に放り出されても段ボール上なら丸一日、

プラスチック上では3日生き延びますが、この脂質の外殻を壊すとウィルスは死にます。ノロやポリオなどエンヴェロープを持たないタイプもありこの方が始末が悪いそうです。

コロナなどの外殻は脂質ですから、石鹸で洗えば溶けてしまいます。人は外出時にいろいろなものを触り、その手で無意識に目や口など顔に触るためウィルスを体内に入れるのですが、そこで石鹸で手を洗うことが最良の防御となります。ちなみに WHO はマスクに防御力は殆どない、むしろ飛沫を飛ばすのを防ぐものだと言っています。



AFP 通信によるイラスト

